

衛生費

健康寿命の延伸

【横山委員】 検診事業の拡充内容は何か。

【当局】 子宮頸がん・乳がん検診について、これまででは集団検診のみだったが、個別検診も受けられるよう拡充する。



環境対策を自分ごと

【笹原委員】 環境マイレージ事業の具体的な内容は何か。

【当局】 家庭でできる省エネルギーに関する取り組み事項を設け、町民と小学生を対象に実施する。ポイントに応じてエコグッズなどを贈る。

木材の炭素貯蔵効果

【丸川委員】 炭素貯蔵量表示板を作成することに併せ、木材が持つ炭素貯蔵効果の説明をどうするか。

【当局】 貯蔵されている二酸化炭素が、地球温暖化にとってどのような影響を及ぼしているかも表していきたい。

省エネ住宅支援

【横山委員】 省エネ住宅促進事業の対象とされる、高い省エネ基準とは何か。

【当局】 省エネ基準とは、断熱と住宅性能等級、一次エネルギー消費量等級により判断される。2030年度から断熱等の住宅性能等級の基準が5以上と予想されており、その内容を含む住宅への支援を考えている。

【横山委員】 町内事業者は工事などに対応できるか。

【当局】 商工会を通じて関係者から伺ったが、十分可能であるとの答えである。

農林水産業費

水路の長寿命化対策

【丸川委員】 西横田尻地区農業水路等長寿命化・防災減災事業について、具体的な場所と内容を問う。

【当局】 西横田尻地区内の、中の沢川から取水している「中の沢用水路」である。地元から要望をいただけており、270メートルほどをコンクリート水路とする計画で、10%の地元負担をいただくことで進めている。

【丸川委員】 今後の他地区の水路整備の方向性は。

【当局】 受益者負担が発生するので、まずは要望をいただきたい。そこで必要な工事を提案しながら、負担が可能な確認を取りながら進めていきたい。

土地改良区の運営

【金田委員】 電気料など管理経費が増加している。また、水田畑地化に関するところで、土地改良区の運営が厳しい現状をどう認識しているか。

【当局】 土地改良区を取り巻く影響については、国などの動向を注視しながら、情報を共有していきたい。賦課金の減少となり、施設を維持するため、賦課金の単価を上げざるを得ない状況と認識している。

水田畑地化の影響

【菅原委員】 水田の畑地化によって、中山間地域等直接支払交付金及び多面的機能交付金の

減額など、どのような影響が考えられるか。

【当局】 現在は、水田の形状があれば交付されているが、今後動きがあるかもしれないので、注視していきたい。



深山の棚田

航空レーザー測量

【金田委員】 具体的な事業の効果は何か。

【当局】 集約化が可能となり、町内の緑の循環が進むと考えている。再造林の際には、適地

適木化ができる。また、地すべりの判読ができ、防災・災害復旧に活用できる。

【笹原委員】 航空レーザー測量の実施後、緑の循環システムが機能するまでの道筋はどうか。

【当局】 令和5年度に測量を実施したデータを基に、令和6、7年度に※筆界(ひっかい)案を作成し、境界明確化に取り組み。年間800ヘクタール、約12年で明確化を進めたいと考えている。

※筆界(ひっかい)
ある土地が登記されたときにその土地の範囲を区画するものとして定められた線。所有者同士の合意などによって変更することはできない。